

七高SSH通信

R1・6・13
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第4号

探究Ⅰ（第1学年）

「ポスター作成講座」（6月10日）

本校視聴覚教室において、金沢大学環日本海域環境研究センターの本田匡人先生を講師に迎え、1年生の探究Ⅰで「ポスター作成講座」を行いました。

探究活動では最後に成果を発表します。そのため、自分の探究内容を相手にうまく伝えることはとても大事なことです。今回の講座では、ポスターの作り方や発表のやり方について学びました。

この後、実際に文献調査でまとめた内容について、ポスターの作成と発表を行います。



R探究Ⅱ（第2学年理数科）

「パラグラフ・ライティング」（5月7日）

パラグラフ・ライティングは、論理的文章を書くための、世界標準の書き方です。具体的な文章を題材に、「どうして伝わりにくいのか」「どう書いたら伝わりやすい文章になるのか」について考えながら、的確に読み手に伝えるパラグラフ・ライティングの手法を学びました。



伝える文章を書く3つのポイント

1. 大事なポイントが30秒で伝わる
2. 詳細もごく短い時間で読める
3. 内容が論理的で説得力を持つ

7つのルール

1. 総論のパラグラフで始める
2. 1つのトピックだけを述べる
3. 要約文で始める
4. 補足情報で補強する
5. パラグラフを接続する
6. パラグラフを揃えて表現する
7. 既知から未知の流れでつなぐ

日本気象学会 ジュニアセッション2019

5月18日（土）に、国立オリンピック記念青少年総合センターで行われた「日本気象学会ジュニアセッション2019」に3年生の武曾くん、摩郷くん、南くんが参加し、ポスター発表してきました。発表したのは「太陽光発電における散乱光の影響について」という研究です。太陽光発電で、散乱光がどの程度影響を与えているのかを、異なった3つの方法で調べたものです。

高校生や研究者の方などに発表を行い、興味を持っていただき、たくさんのアドバイスもいただきました。



生徒の感想

〇今まであまり聞いたことのない、雷のことや風のこと天気のことなど、身近で興味深い研究がたくさんあった。いかに聴衆に興味をもってもらうかという技術がとても参考になった。

〇気象学会では多くの事を学ばせていただきました。発表では、盲点となるような質問や、これまでとは異なった見方で指摘して下さる方々と会話することができ、とても有意義でした。

〇実際に、気象学会で発表すると、見直すべき点がいくつもあるということに、改めて気付いた。また、他校の生徒の発表内容を聞き、研究の進め方や発表の仕方など、非常に参考になった。

高校生のための

春の実験・実習セミナー

5月31日（金）、金沢工業大学キャンパスにおいて、令和元年度石川県高等学校文化連盟理数部総合文化祭行事として「高校生のための春の実験・実習セミナー」が行われました。本校からSSC（スーパーサイエンスクラブ）に所属している生徒26名が実験や実習に参加してきました。

高文連主催の春の実験セミナーは毎年実施されていますが、今回は金沢工業大学ということで、普段の高校ではできない実験をすることができました。

